

令和7年度第1回 F-REI産学官ネットワーク・セミナー

日時：令和8年3月17日（火）
13:00-17:40（開場：12:30）

会場：ウェディングエルティ 1階 スクエア（北）
（福島市野田町1丁目10-41）

対象者：福島県内外の企業、大学・研究機関、自治体 等
300名程度 ※オンラインでも配信予定

参加費：無料

福島国際研究教育機構（F-REI）が昨年に引き続き、福島県内でネットワーク・セミナーを開催します。本セミナーでは、「農林水産業」分野を中心に「ロボット」、「エネルギー」、「放射線科学・創薬医療、放射線の産業利用」の各分野とも関連のある研究について、3つのテーマを軸に研究内容等についてご紹介いたします。

テーマⅠ：＜農業＞では、F-REIで研究する土壌や植物イメージング技術に加え、県内で活躍する農業法人の取組をご紹介いたします。

テーマⅡ：＜林業・水産業＞では、林業機械や、海洋資源を活用したエネルギー利用についての研究、浪江町で陸上養殖を行う企業の取組をご紹介いたします。

テーマⅢ：＜スマート化＞では、スマート農業の実現を目指して行っている研究の内容及びスマート農業の一例として植物工場についての話題をご紹介いたします。

◆プログラム

○F-REIの取組紹介（13:05 - 13:20）
F-REI 江村 克己 理事（研究開発担当）

○講演（13:20 - 17:35）

■ テーマⅠ：農業（13:20 - 14:30）

■ テーマⅡ：林業・水産業（14:50 - 16:00）

■ テーマⅢ：スマート化（16:20 - 17:35）

※各テーマにおける演題及び講演者名は裏面参照

◆交流会

ネットワーキングの一環として、今年度も交流会を開催いたします。F-REIの研究者をはじめとした登壇者や参加者同士の意見交換や名刺交換の場とさせていただこうと考えておりますので、よろしければ交流会にも是非ご参加ください。なお、会場の制限により、先着で定員を設けさせていただいておりますので、ご参加を希望される場合は、早めのお申込みをお願いいたします。

日時：令和8年3月17日（火）
18:00-19:30（開場：17:40）
会場：ウェディングエルティ 1階 スクエア（南）
（福島市野田町1丁目10-41）
対象者：セミナーにご参加いただいた方のうち参加を希望される方
参加費：2,000円

◆参加申込

F-REIホームページの、本セミナーについての特設ページよりお申込みいただけます。

URL：https://www.f-rei.go.jp/activity/20260114_1.html

産学官ネットワーク・セミナー 特設ページ

参加申込はこちらの
二次元コード
をお読み取り
ください。



■主催：福島国際研究教育機構
後援：復興庁、福島県、福島市、福島相双復興推進機構、福島イノベーション・コースト構想推進機構、株式会社東邦銀行、東京海上日動火災保険株式会社

【問合せ先】

福島国際研究教育機構 研究開発推進部 国際・産学官連携推進課 大島、板橋
〒979-1521 福島県双葉郡浪江町権現堂矢沢町6-1

Phone：0240-41-9989 E-mail：F-REI_sanren_event@f-rei.go.jp

講演者紹介及び演題

テーマⅠ：農業

[13:20 - 13:40]

浜通りにおける稲作復興
に向けた土壌肥沃度研究

土壌ホメオスタシス研究ユニット
ユニットリーダー
(国) 森林研究・整備機構 森林総合研究所 主任研究員などを経て
2025年3月より現職。『土 地球最後のナゾ』(光文社新書)で第7回河合隼雄学芸賞。

藤井 一至 氏

[13:40 - 14:00]

放射性物質を使って植物の
中のイオンの動きを見る

植物イメージング研究ユニット
ユニットサブリーダー
2003年に東京大学生物生産工学研究センター助手に着任。助教、准教授を経て2018年から教授。2024年10月からF-REI植物イメージング研究ユニットのサブリーダーに就任。

田野井 慶太郎 氏

[14:00 - 14:20]

未来を見据えた
強い農業経営について

樺園芸株式会社
代表取締役
三信衣料・プロミス・東北電力労組を経て中山間農業に取り組む。
2017年に樺園芸(株)を設立し2024年に郡山市農地利用最適化推進委員に就任。現在に至る。

柏原 秀雄 氏

テーマⅡ：林業・水産業

[14:50 - 15:10]

コマツが描く未来の林業現場
ー欧州式林業機械をベース
とした挑戦ー

株式会社小松製作所
執行役員、グリーン事業(林業・農業)推進本部長
1988年に(株)小松製作所に入社、2019年に執行役員就任。2020年にコマツフォレスト(株)(スウェーデン・ウメオ)社長を経て、2023年より現職。

梅田 博之 氏

[15:10 - 15:30]

海藻を使い尽くす
～大量養殖技術開発と
カスケード利用～

理研食品株式会社
取締役・原料事業部長
2005年に理研食品に入社、2024年より現職。海藻類の生理生態学的研究から、海藻産業の持続的発展を目指した種苗生産・養殖技術の改善や優良品種育成に関する研究に従事。

佐藤 陽一 氏

[15:30 - 15:50]

エンジニアリング企業が
挑戦するサバの陸上養殖

かもめミライ水産株式会社
代表取締役社長
水処理専門企業で研究開発・新規事業開発に30年以上取り組んだのち、日揮(株)に転職して陸上養殖事業に参画。2023年10月にかもめミライ水産の代表取締役役に就任。

大澤 公伸 氏

テーマⅢ：スマート化

[16:20 - 16:40]

桃収穫ロボットの開発

遠隔操作研究ユニット
ユニットサブリーダー
1986年から長岡技術科学大学で教鞭を執り、教授、理事、副学長などを歴任。現在は同大学名誉教授、長崎総合科学大学院新技術創成研究所特命教授を兼任。

大石 潔 氏

[16:40 - 17:00]

超省力的な農作業体系に向けた”遠隔監視”型無人自動走行システムの構築

農業・食品産業技術総合研究機構 知能化農機研究領域 主席研究員 東北農業研究センターなどを経て、知能化農機研究領域長、農業ロボティクス研究センター副センター長を歴任。内閣府SIPにてロボット農機関連研究グループの運営に従事。

八谷 満 氏

[17:00 - 17:20]

植物工場が描く持続可能な農業のカタチ

三協立山株式会社 事業開発統括室 アグリ・エンジニアリング部長
1997年に三協アルミニウム工業株式会社に入社し、アルミサッシの営業に22年間従事後、2019年にアグリ・エンジニアリング部へ配属。2025年より現職。

阿波賀 正也 氏